



# 第9回 ハンセン病問題に関する シンポジウム

沖縄からのメッセージ



ハンセン病のこと エイズのこと  
共に生きるということ

このフォーラムはエイズやハンセン病について踊りや歌、演劇を通して差別や偏見を乗り越え、すべての人が“共に生きる”ための、より良い社会づくりに貢献することを目的としています。



私たちの中にある大切なものを思い出させてくれます。この感動を共に分かち合いましょう。

日 時 平成22年2月13日(土) 午後1:30~4:50  
(開場 午後1:00)

会 場 サンポートホール高松 大ホール 入場無料

## 主催

厚生労働省、(財)日本科学技術振興財団、NPO法人HIV人権ネットワーク沖縄、香川県、高松市

共 催 全国ハンセン病療養所入所者協議会、大島青松園自治会、ハンセン病問題ネットワーク沖縄

後 援 法務省、文部科学省、朝日新聞社、読売新聞社、毎日新聞社、日本経済新聞社、産経新聞社、NHK、エイズ予防財団、香川県教育委員会、沖縄県教育委員会、高松市教育委員会、那覇市教育委員会、四国新聞社、山陽新聞社、山陽放送、西日本放送、瀬戸内海放送、FM香川、日本皮膚科学会、日本ハンセン病学会(一部申請中)